

短歌

なに者か南天の実を喰い散らす日脚のびて枝はまだゆれ
 マスクして一年経てど変わらないコロナが勝つか？科学が勝つか？
 鏡台の奥のソーラー腕時計業ごもり長くびくと動かず
 友が逝くどんな苦しみ抱えたか押しつけられたら逃げやればよい
 添う父の苦しき息の長き夜を肩を摩りつうたう賛美歌
 山火事のテレビニュースに気にかかる落葉枯枝たまる山里
 新しく習いし曲の辿辿し春風に乗り琴の音響く
 列島でダム空港高速道造りし想い出綴る八十二爺
 ふきのとうあららこらで芽が吹いて味噌煮、夫婦羅明日は何する？
 もう疾うに失効してるバスポート吾は膨よかつい、にんまりと
 走馬灯の如き才月経つ速き恙無き日々生かされる幸
 バイク歴五十七年 返納の近づく二月惜しみつつ乗る
 惨き癌優しき弟逝かせたりわが悲しみの計り知れなし
 テーブルと椅子を外に置き時節柄茶を飲む日々の楽しみありて
 故郷の山川知畦道に幼な友らの顔々ふかぶ
 西洋で軍神の名持つ火星観る望遠鏡はミヤンマー製なり

国神 藤原マキ子
 皆野中 太幡琉美花
 下田野 新井 節子
 皆野 石原 達也
 皆野 萩原 初恵
 上田野 四方田利男
 皆野 引間 千鶴
 皆野 小菅恭青史
 皆野 戸塚喜久雄
 皆野 豊田喜美恵
 下田野 浅見 豊子
 皆野 村田ハツ代
 新井 節子
 皆野 打木 昭廣

俳句 根岸茉莉 選

洗濯のすすぐ手軽し水温む
 (評)小さな洗濯物は手洗いしている作者でしようか。冬のしびれるような水の冷たさが今日は少し温かく優しく感じられ指先に春を教えられたようです。手軽しの表現が良いです。二句目、秩父札所巡り。白装束の一行が歩く道の道も梅の真盛り。よい香り、清やかな風に心も洗われ足取りも軽やかです。絵のような光景を捕えました。三句目、春の入り日はゆつたりと、空にはまだ薄雲のような白い月。暮れ泥む春の空です。

山あいに巡礼一行梅香る
 国神 藤原マキ子
 中天の月に追われし春入り日
 皆野 根岸 詩子
 心身の凝りをほぐして桜東風
 皆野 石原 達也
 見舞へずに永遠の眠りや春時雨
 三沢 眞下 杏子
 声枯らしメロス朗読風光る
 皆野中 太幡琉美花
 春樵の今はようなき電化の世
 三沢 新井 叶子
 ゆつたりと家で事足る梅見かな
 三沢 新井 民子
 旅の空桜と月の西行忌
 皆野 萩原 初恵
 ワクチンの注射に不安春寒し
 上田野 四方田利男
 春の日を籠もるべしとは理無しや
 皆野 引間 千鶴
 ウイルスに負けじと咲う「秩父紅」
 皆野中 小菅恭青史
 タイ焼の香も乗せ孫へ建国日
 皆野 戸塚喜久雄
 福寿草四株増えて輝けり
 皆野 豊田喜美恵
 鉢植への三色堇咲く窓辺
 下田野 浅見 豊子
 待合で眺む紅梅時忘れ
 皆野 村田ハツ代
 膝の猫赤子感覚春炬燵
 下田野 新井 節子

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名・電話番号を明記して
 みらい創造課までお寄せください。
5日必着
 1人1句、1首に限ります。

今月の題字



三沢小2年 ※現在は3年生
 関根 凜和さん

児童の見守り放送



三沢小5年 ※現在は6年生
 玉川 天都さん

1歳のお誕生日おめでとう



湊くん
 下田野区
 笠原 勇人さん
 彩 さん



美咲ちゃん
 下原区
 山本 和樹さん
 絢加さん

たくさん食べて遊んで、元気に大きく育ってね!

好奇心旺盛で活発なみーちゃん。すくすく元気に大きくなってね!

Happy Birthday



※満1歳の赤ちゃんを募集します。5月号の締め切りは、4月12日(月)まで。ホームページからも応募できます。